

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	JOCA南部	事業所番号	3111500439
住 所	鳥取県西伯郡南部町法勝寺 5 1 6	管理者名	伊藤 丈和
電話番号	0 8 5 9 - 2 1 - 0 7 7 2	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 南部町三崎地区柿農園 めぐみの里 実施日程 令和6年5月から令和6年12月 実施内容 柿の摘蕾、摘果、収穫、加工品づくり 利用者 5 人	<活動の様子>  柿の摘蕾作業風景（R6 .7月頃）
<目的> 毎年実施している地域の柿農家との連携活動。 担い手不足により、南部町会見地区にある柿農家の摘果、摘蕾、収穫作業を実施し課題解決を行う。また、事業所として収穫した柿をドライフルーツにして販売する。	
<成果> 依頼主からは作業5年目を迎え、個々の技術も上がった事で出来の良い柿を多く収穫する事ができたが今年はカメムシが大量発生した事で傷物が多く、ドライフルーツ用の柿が多く収穫できた。今年は地域のボランティアの方も一緒に加工作業を実施していただいた。柿の木が老朽化してきているので、作業中の事故に注意しながら継続したい。	 柿の収穫作業風景（R6.11月頃）

連携先の企業等の意見または評価

柿園が荒れると虫が寄り近隣の家に迷惑をかける事にもなりますし、代々受け継いできた柿園を廃園するわけにもいけないので、毎年手伝いに来てくれる事は助かっています。

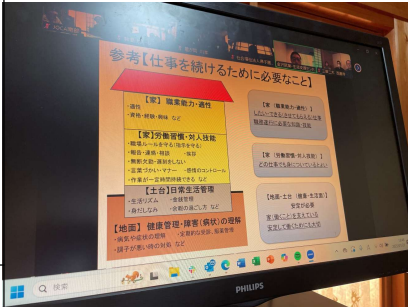
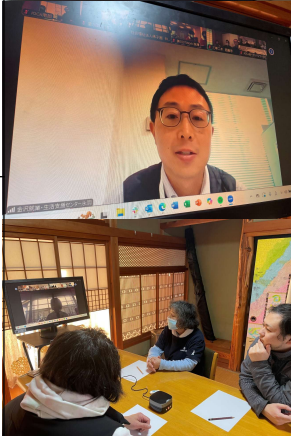
天候にも左右される仕事の為、無理を言いますが今後ともよろしく願いいたします。

収穫した柿を乾燥させた、「まいちょこ柿」は地元の観光センターなどで取り扱いされていて、自分も嬉しく思っています。味もまずまずとの声があり、評判は良い方です、異物混入など注意して良い物を届けて頂きたいと思います。

連携先企業名	唯農園	担当者名	唯 仁司
--------	-----	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	JOCA南部	事業所番号	
住 所	法勝寺 5 1 6	管理者名	伊藤 丈和
電話番号	0 8 5 9 - 2 1 - 0 7 7 2	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 2025年1月21日13:00～ 【実施内容】 福祉就労と一般就労の違いについて学び、一般就労を意識できる研修 【参加者】 4名	<活動の様子>  
<目的> ①研修を通じ、一般就労するメリット・デメリットを学び、就労のモチベーションを高める。 ②就労支援と一般就労の違いを学び、個人が何が足りていないか知ること、知識・能力向上を図れる。 ③内部の職員ではない、外部講師の話を聞けることで、素直に聞き入れることができた。	
<成果> 【実施した結果】 参加者の中には言葉使いを直す意識が芽生えた。 【得られた成果】 出勤が不安定だった利用者さんの出勤率向上につながった。 【課題】 メリット・デメリットを知ったことで、逆に一般就労から意識が遠ざかった利用者さんもいた、本人にとって「壁」となった事が何だったかを一緒に考え、解決していく新たな課題発見となった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
・積極的に発言をされる方も複数名おり、皆様、真剣に話を聞いて下さった印象がありました。 ・こちらが話をする時間が多かったため、グループワークや個人ワークをもう少し入れることができればより有意義な時間になったかと思います。（こちらの反省です） ・一般就労を目指したい意向の方、今はA型で力をつけることを目標に取り組みされている方など皆様がそれぞれの目標に向かって取り組まれていると思います。今回、お話をさせて頂いた内容を踏まえて、お一人おひとりがより職場で輝くきっかけになればと思っています。	
連携先企業（担当者）	金沢障害者就業・生活支援センター 永岡 和徳 様

利用者からの意見・評価
・今は支援を受けて就労できているが、一般雇用となると困りごとは自分から発信しないと気づいてもらえない事があると思いました。ここで頑張って仕事の職種を選ぶことができ、所得も上げていきたいと思うが、壁も感じた。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	JOCA南部
住 所	鳥取県西伯郡南部町法勝寺516
電話番号	0859-21-0772

事業所番号	3111500439
管理者名	伊藤 文和
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
155点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,030	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,993	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,322,658	円	利用者に支払った賃金総額	22,034,701	円	収支	▲11,712,043	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,723,823	円	利用者に支払った賃金総額	22,576,337	円	収支	147,486	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	26,146,277	円	利用者に支払った賃金総額	25,729,743	円	収支	416,534	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☐
-----------------------	--------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	人と地域とつながる研修（土山花音）
研修講師	竹田 伸也
実施日・受講者数	9月11日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	年 月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	養和会 F&Y境港
実施日/参加者数	R6. 3月13日 2人
※他の事業所名	就労継続支援A型作業所 ARROWS
実施日/参加者数	R6. 8月10日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☐
※商談会等名	
主催者名	鳥取県障害者就労事業振興センター
日時	R6. 8月7日
内容	商品力向上セミナー及びブラッシュアップ商談会の開催

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H27年4月1日
人事評価制度の対象職員数	1名
うち昇給・昇格を行った者	1名
当該人事評価制度の周知方法	規定集により周知している。

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。